

平委員（自民会議）

平成 27 年 3 月 5 日
教育長答弁実録
（教育委員会）

（問）広島県立図書館について

平成 25 年度都道府県図書館の統計によると、県立図書館の来館者数は約 24 万人、個人貸出冊数は約 18 万冊であり、残念ながら、下位に低迷している。

県立図書館は、JR 広島駅や広島バスセンター等の交通結節点から遠くないという弱みを抱えており、場所を知らない県民も少なくない。

公共交通の利便性を含め、県立図書館の抱える問題点について、どのように認識しているか、教育長に伺う。

（答）

県立図書館では、来館者向けの直接サービスとともに、専門的なレファレンスサービスの提供など、市町立図書館への支援を通じて、県内全域を対象としたサービスの向上に努めているところでございます。

現在の図書館が抱える課題としましては、広島駅や広島バスセンターなどの交通の結節点からは離れており、場所のわかりにくさという面があることから、案内表示を改善するなどの対応を行っているところでございます。

また、全国的に共通な課題ではございますが、県立図書館の書庫が数年後に収蔵能力を超えてしまうということや、進展するデジタル化への対応など、現在、その方策につきまして検討を進めているところでございます。